工業用ミシンの分類

- 工業用ミシン
  - 手縫
    - 特殊縫
      糸を用いる縫い方式で他の分類に属さないすべての縫い方式をいう。
      - 一般的手縫・・・ハンドステッチミシン
      - 特殊手縫・・・根巻きボタン付けミシン
  - 本縫
    上糸が下糸を収めたボビンの周囲を回って、上糸・下糸の絡み合いを構成する縫い方式をいう。
    - 一般的本縫・・・1本針、2本針ミシン
    - 千鳥縫・・・千鳥ミシン、刺繍ミシン
    - すくい縫・・・すくい縫ミシン
    - 特殊本縫・・・穴かがり、閂止め、ボタン付けミシン
  - 環縫
    - 単環縫
      被縫製物の一面だけから糸を供給して、連鎖状の絡み合いを構成縫い方式をいう。
      - 一般的単環縫・・・まつり縫、しつけ縫
      - すくい縫・・・すくい縫ミシン
      - 特殊単環縫・・・ボタン付けミシン
    - 2重環縫
      ルーパにより操作される下糸によって、上糸との絡み合いを構成する縫い方式をいう。
      - 一般的2重環縫・・・1本針～多数針ミシン
      - 千鳥縫・・・千鳥ミシン
      - 特殊2重環縫・・・鳩目穴かがりミシン
      - 複合縫
        異種の縫い方式を二つ以上組み合わせたものをいう。
        - 安全縫・・・インターロックミシン
    - 縁かがり縫
      被縫製物の端面部を、上下・左右に移動するルーパの作用によって、上糸と上下面で、それぞれ絡み合いを構成する縫い方式をいう。
      - 各種オーバーロックミシン
    - 扁平縫
      上糸を3本以上使用し、そのうち1本以上は、他の2本以上の糸間のわたり縫に使用され、下糸は、それぞれ2本以上の上糸と絡み合いを構成する縫い方式をいう。
      - 2本針、3本針、4本針ミシン
  - 溶着・接着
    被加工物を、糸を用いないで溶着する縫い方式をいう。